

平成27年度 厚生労働省・AMED合同研究成果発表会プログラム 平成28年2月13日東京医科大学病院

	9 : 30	開会	企画評価研究班代表(AMED・PS)・学術顧問(評価委員)・厚生労働省・AMED・PDより挨拶			
	9 : 40	事務連絡	事務局			
	開 始	類 型	開始	終了	氏 名	課 題 名 (各発表10分、質疑5分 厳守)
1	9 : 45	AMED	25	27	俣野 哲朗	T細胞誘導を主とする予防エイズワクチン開発に関する研究
2	10 : 00	AMED	25	27	明里 宏文	HIV感染症の根治に向けた基盤的研究
3	10 : 15	AMED	25	27	満屋 裕明	多剤耐性HIV変異株に強力で高い中枢神経系透過性を有する新規抗HIV薬の開発
4	10 : 30	AMED	25	27	吉村 和久	国内で流行するHIVとその薬剤耐性株の動向把握に関する研究
5	10 : 45	AMED	25	27	瀧永 博之	適正な抗HIV療法開発のための研究
	11 : 00	休憩				
6	11 : 10	AMED	25	27	岡田 誠治	HIV感染者の長期予後を規定するエイズリンパ腫の全国規模多施設共同臨床試験の展開と包括的医療体制の確立
7	11 : 25	AMED	25	27	松下 修三	中和抗体を用いたHIV感染症の「機能的治癒」をめざす新規治療法の開発
8	11 : 40	AMED	25	27	吉村 和久	HIVエンベロープの治療標的構造に関する研究
9	11 : 55	AMED	25	27	石坂 幸人	「エイズ関連悪性腫瘍誘発機序の理解と抗体療法の有効性評価
10	12 : 10	AMED	25	27	佐藤 裕徳	HIV Gag蛋白質と関連因子の治療標的構造の解明に向けた統合的研究
11	12 : 25	AMED	25	27	田中 瑞恵	HIV母子感染児における神経学的予後についての研究
	12 : 40	昼 食				30分
12	13 : 10	厚生労働省	26	28	永田 尚義	非AIDS関連悪性腫瘍増加時代における消化管腫瘍の研究ー内視鏡を用いた早期発見プログラム確立ー
13	13 : 25	厚生労働省	26	28	西浦 博	発生動向を理解するためのHIV感染者数の推定手法の開発
14	13 : 40	厚生労働省	26	28	日高 庸晴	個別施策層のインターネットによるモニタリング調査と教育・検査・臨床現場における予防・支援に関する研究
15	13 : 55	厚生労働省	26	28	松岡 佐織	日本国内のHIV感染発生動向に関する研究
	14 : 05	休憩				
16	14 : 15	厚生労働省	26	28	市川 誠一	男性同性間のHIV感染予防対策とその介入効果の評価に関する研究
17	14 : 30	厚生労働省	26	28	川畑 拓也	急速な病期進行あるいはセロネガティブ感染を伴う新型HIVの国内感染拡大を検知可能なサーベイランスシステム開発研究
18	14 : 45	厚生労働省	25	27	岡 慎一	HIV感染症とその合併症に対する新規治療法の開発に関する研究
19	15 : 00	厚生労働省	25	27	仲尾 唯治	外国人におけるエイズ予防指針の実効性を高めるための方策に関する研究
	15 : 15	総合討議				全員
	15 : 45	講評				学術顧問(評価委員)・厚生労働省・AMED・PO
	16 : 00	連絡・閉会				企画評価研究班代表 兼 AMED・PS 福武勝幸

各発表10分、質疑5分 厳守

# 会場のご案内

## 東京医科大学病院 新教育研究棟3階 会議室

会場

新教育  
研究棟  
3F



東京医科大学病院  
新宿区西新宿  
6-7-1  
Tel 03-3342-6111

地下鉄 丸の内線  
西新宿駅から  
地下道経由で  
2-3分が便利です。

都庁前駅 ↓